

# 飯坂町地域おこし協力隊 オススメ～春のまち歩きコース

飯坂町で地域おこし協力隊として令和4年の4月から活動している、宮司 君香(みやしき 君香)です！東京から飯坂町に魅了され移住をしてきました。約1年間飯坂町で生活してきて沢山のお気に入りスポットができたので、今回は地域の皆さんと協力して「協力隊オススメ～春のまち歩きコース」を作成しました。綺麗な花々に彩られる飯坂町の春の景色を皆さんにも楽しんで頂ければと思います！！



行程（距離：約5km / 所要時間：約3時間）

- 飯坂温泉駅
- なかむらや旅館
- 旧採進堂酒店
- 鯖湖湯
- oncafé(オンカフェ)
- 旧堀切邸
- 奥の間・坐忘庵
- 八幡神社
- 花ももの里
- 大門の湯
- 飯坂支所・学習センター(花桃の公園)
- 夜蚊坂(よがさか)
- 古館公園
- 飯坂温泉観光協会
- 飯坂温泉駅到着

みんな参加してくれゆげ



飯坂町マスコットキャラクター「ゆげお」

### 9 花ももの里

元宇都宮大学農学部前教授吉田雅夫氏の指導により、同大学との共同研究として平成15年秋に市有地を借り受け、吉田氏が世界中から集めた40品種を、40アールの敷地に約200本植栽し、平成19年にオープンしました。令和4年3月現在、敷地80アール、花桃の本数約300本まで規模が大きくなっています。開花期は4月上旬から下旬まで約1ヶ月に亘り、品種はバラエティーに富んでいます。

- 令和5年度の開園期間：4月8日(土)～4月23日(日)
- ※8日～16日まではライトアップを実施。
- 開園期間中の10時～16時は国内に案内スタッフ・駐車場誘導員を配置します。
- 環境整備協力金として大人お一人様200円のご協力をお願いします。

### 8 八幡神社

創建古く年月は不詳ですが、社伝によれば平安時代後期の1056(天喜4)年、後三年の役で奥州に出征した源義家がこの地にさしかかったとき空に長くたなびく八条の雲を見て、あたくも源氏の白旗が空に翻るかの様に、義家は守護神の八幡大神が戦勝の験として示されたものと信じ、必勝祈願のために勧請したと伝えられています。日本三大けんか祭りのひとつである「飯坂けんか祭り」の舞台です。

### 7 奥の間・坐忘庵(ざぼうあん)

明治30年に建てられ、国登録有形文化財に指定されている「奥の間」は、秋田杉や黒柿などの銘木を用いた格式高い書院造りです。離れ座敷の茶室「坐忘庵」と併せて見学すれば、明治建築の粋を堪能することができます。

※11月から3月までは冬季閉鎖。令和5年は3月18日(土)にオープン予定。(春の開館時間9:00～17:00。見学は無料、雨天・荒天時は閉館)

### 6 旧堀切邸

江戸時代から続いていた豪農・豪商の旧家。1775(安永4)年に建築され、県内で現存する最大で最古の土蔵「十間蔵」や近代和風住宅の主屋など、歴史的価値の高い建物が現存し、主屋に隣接する「新蔵」[中の蔵]「道具蔵」には展示スペースもあり、文化伝承の場にもなっています。また、邸内には車いすの方も利用できる「足湯・手湯」があり、源泉掛け流しの温泉でリラックスしながら、美しい庭園を眺めることができる憩いの場となっています。(無休、9:00～21:00)

### 5 oncafé(オンカフェ)

昭和の喫茶店を改装したレトロモダンな落ち着いた内装で、ランチタイムには「パスタのセット」を楽しむことができます。摺上川ダム湖を模した「茂庭湖スーパーカー」が人気です。店舗周辺は飯坂温泉街の歴史と情緒にあふれ、旧堀切邸や足湯など散策スポットも点在します。(水曜日休み、10:30～18:00)

### 3 旧採進堂酒店

もともと酒屋として建てられた採進堂。明治期の風格ある商家の様相をうかがい知ることができる重要な建造物として、2019年に国登録有形文化財に指定されました。

### 2 なかむらや旅館

江戸末期建築の「江戸館」、明治時代中期建築の「明治館」の2棟からなり、白壁土蔵造りの木造3階建てとして、鯖湖湯、旧堀切邸等とともに地域のシンボリックな建物として長年にわたり親しまれています。2棟とも平成10年4月に国登録有形文化財に指定されています。江戸館正面の二階外壁には鏝絵で装飾された【花菱】【丸に違ひ鷹の羽】の家紋が二つ仲良く並び、この建物を大切にしたい先人の想いを強く感じることが出来ます。

※一般公開はしていません。

### 14 飯坂温泉観光協会

飯坂温泉への宿泊や日帰り入浴、見所やアクセスなど、飯坂温泉に関する観光情報入手することができます。また、飯坂温泉の「温泉むすめ」飯坂真尋(いざがまひろ)ちゃんのキャラクターグッズを購入することもできます。(無休、9:00～18:00)

### 1 飯坂温泉駅

飯坂温泉の玄関口であり、福島交通飯坂線(全12駅)の最終駅。昭和2年に当駅開業。平成14年に「東北の駅百選」に選定。平成22年12月に現駅舎に改装駅正面広場には、「芭蕉像」「世界最初のラジウム発見の地」モニュメントがあります。2024年に開業100周年を迎えます。(始発 5:35、福島行最終 22:20)

### 13 古館公園(城跡 古館)

1189(文治5)年に「石那坂の戦い」で、奥州平泉勢の佐藤基治方が源頼朝方の鎌倉勢に負けた後、鎌倉勢として活躍した中村入道念西(伊達朝宗)が伊達地方に入ったことにより、ここ古館に伊達朝宗の四男・伊達為家が館(城)を築いた。湯山城とも呼ばれる。14代飯坂右近将監宗康の次女「飯坂の局」が伊達朝宗の側室として米沢に移るまで、飯坂氏の居城であった。



### 10 大門の湯

大鳥城の「大門」があった地にある共同浴場。昭和37年開設。ここからの南東方面の眺望も素晴らしい。(木曜日休み、6:00～22:00 大人200円・小人100円)

### 11 飯坂支所・学習センター(花桃の公園)

地元の住民の方から寄贈を受けた花桃300本を、平成17年2月に開所した飯坂支所・学習センターの隣地に植樹。現在は成木に成長し、赤、白、ピンクなどいろいろな花々に彩られる。隣接する乙和公園の桜とともに見応え十分。

### 12 夜蚊坂(よがさか)

梶町(さいかまち)から八幡神社へと続く坂道。昔は竹が鬱蒼と生い茂り、蚊が多くいたことからこの名が付いたと言われています。また、一説ではここで「蚊攻めの刑」が行われていたとか…。



飯坂の「坂」のことを知るならこの「てくてくブック」がオススメ！坂にある石柱の拓本をとって、記念品をゲットしましょう！！飯坂温泉観光協会100円で販売しています。

●飯坂温泉の観光に関する情報は「飯坂温泉観光協会」へ  
●飯坂の外遊びとアウトドアに関する情報は「NPO法人 いざがサポーターズクラブ」へ  
●福島交通飯坂線で飯坂温泉に出かけるお得なきっぷを手に入れるためには、いい電ホームページのトップ画面で「いい電終着駅の飯坂温泉観光」をクリック!! (https://ii-den.jp/)